



今日は「イエメン」を覚えてお祈りください

イエメンは、中東のアラビア半島南端部に位置する共和制国家である。ただし、インド洋上の島々の一部も領有している。首都はサナア。

イエメンの経済・政治・宗教について

イエメンはここ数十年、3度の内戦、部族紛争、戦争に苦しんできた。現在のイエメンは政治的には、穩健なシーア派の反政府勢力と、元大統領を支持するスンニ派勢力の間で分かれている。アルカイダやISISのような過激派イスラム組織は、イエメンやその他の地域を支配し、これらの地には混乱がもたらされてしまっている。サウジアラビア、米国、イランなどは、イエメンを自分たちの代理戦争の劇場として使用してきた。また、米国や英国を含む西側政府は同盟国に武器の資源を提供しており、無差別的な被害がもたらしている武器が販売され続けている。その結果、学校、病院、刑務所の人々を含む多くの民間人が爆撃で死亡している。激しい戦の結果、民衆の多くは近年、食糧不足や飢餓に直面している。

このような苦しみや恐怖の中、イエメンではラジオ伝道や聖書の配布が行われている。勇敢な証人たちが主からの夢とビジョンを受け取っており、キリストに出会う人々が起こされ続けている。国の正式な宗教はイスラム教であり、法律もイスラムの教えに準じている。イエメンのイスラム教は保守的であり、信教の自由はほとんどないが、移住者にはイスラムへの改宗は命じられてない。そのような中、キリスト信者たちは密かに小さなグループで集まっている。彼らはしばしば危険や迫害に直面しているが、主に忠実に仕えながら、彼らの社会や家族に福音を伝えている。

イエメンのその他の情報

面積: 531,869 km² (日本の約1.4倍) 人口: 41,773,878 (日本の約34%)



首都「サナア」



カートを喰む男性



イエメンの子どもたち

宗教:	イスラム教	99.92%
	キリスト教	0.08%

「らくだの大群、ミデヤンとエファの若いらくだが、あなたのところに押し寄せる。これらシェバから来るものはみな、金と乳香を携えて来て、主の奇しいみわざを宣べ伝える。」
イザヤ 60:6
祈祷課題

不安定な社会情勢にあるイエメンを覚えて

イエメンはここ数十年で3度の内戦と部族紛争、そして近隣諸国での戦争に苦しんできた。現在イエメンは国土の大部分を支配するシーア派反政府勢力フーシ派と、追放された大統領を支援するスンニ派勢力とに分断されている。アルカイダやISISなどのイスラム過激派グループは混乱に乗じてイエメンの残りの地域を制圧している。サウジアラビア、アラブ首長国連邦などの近隣諸国、そしてイランはイエメンを自らの代理戦争の舞台として利用してきた歴史がある。このような中、米国や英国を含む西側諸国政府はイエメンで紛争を起こしている同盟国のために武器の販売を続けている。学校、病院、刑務所の人々を含む多くの民間人が爆撃で犠牲となっている。こうした大混乱の結果、イエメンでは食糧不足や飢餓の問題が起こっている。定期的に学校に通える子どもは限られており、安定した収入のある大人も数少ない。平和と正義の神が、この大きな苦しみの地に、平和をもたらしてくださるように祈らなければならない。

イエメン人クリスチヤンたちを覚えて

紛争がもたらしている苦しみの中で、イエメン人はラジオや聖書の配布などによって証しされている救い主イエス・キリストに出会っている。イエメン人のキリスト信者の数は、アラビア半島の他のすべての先住民族を合わせた数よりも多いかも知れない。しかし、キリスト信者たちは密かに少人数のグループでのみ集まり、彼らはしばしば迫害に直面している。イエメン人信者たちが危険から守られ、主に忠実に仕えることができるよう。彼らが自分たちの文化や家族を尊重しつつキリストを証しすることができるよう祈らなければならない。